

## 第5回玉造病院地域医療連絡協議会議事

日時 : 平成29年10月25日(水) 17時～17時35分

場所 : JCHO玉造病院 第一会議室

病院側委員 : 池田院長、芦沢副院長、川合統括診療部長、坪内看護部長、  
杉野事務部長

外部委員 : 野津松江医師会会長、松江市健康子育て部小塚部長、  
玉湯町自治会連合会勝部会長

※欠席 : 松江赤十字病院秦院長、松江保健所村下所長

### ○院長挨拶

「お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。日頃より当院の運営にご協力いただき感謝します。」

「当協議会今回で5回目となります。本年度は年2回の開催を予定しており、委員の皆様にはご負担をおかけいたしますがご協力よろしくお願ひいたします。本日は当院の昨年からの活動状況等をご報告させていただきますので、委員の皆様より忌憚の無いご意見ご提案を頂き今後の病院運営の参考とさせていただきます。最後までよろしくお願ひします。」

### ○外部委員および病院側委員の紹介

※外部委員 : 杉野部長より紹介。

松江赤十字病院秦院長、松江保健所村下所長 欠席。

※内部委員 : 順番に自己紹介。(芦沢副院長は急患対応のため、途中出席)

### ○議事

※議事進行は池田院長。

#### 議事① 平成29年度前期事業運営について

杉野部長より(別紙)にて説明。

(質疑応答)

池田院長 : 損益、入院収入、手術件数について説明しましたが、ご意見ご質問は。

小塚委員 : 玉造病院は地域包括ケア病棟の今後の取組みについて、診療報酬、介護報酬の同時改訂等、当面様々形で制度が変わってくるが、今後も維持をしていくのか。

- 池田院長： 今後も維持の予定。地域包括病棟は整形外科術後患者や脳血管疾患の患者、玉湯町宍道町の開業医からのレスパイト入院を受け入れている。
- 小塚委員： 宍道地区では訪問系のリハ及び看護の機能が不足しているとの声がある。後方支援の施設として玉造病院に負うところがある。市としては介護予防の観点から意見を頂きたい。また地域連携室等との連携や意見交換をお願いしたい。
- 池田院長： 訪問リハは限定した地域ではあるが実施している。訪問看護はまだ検討前の段階。
- 坪内部長： 訪問看護ステーションの立ち上げはJCHO本部も推奨している。現時点では地域の調査もまだではあるが、需要があるのであれば、まずはみなし訪問看護から始めて訪問看護ステーションの立ち上げまでを検討したい。

## 議事② 平成29年度前期活動報告について

杉野部長より（別紙）にて説明。

（質疑応答）

- 池田院長： 病診連携症例検討会、出張講演会、人工関節手 10,000 例達成、マネジメント学会について説明しましたが、ご意見ご質問は。
- 野津委員： 出張講演会が盛んに行われているが、市民への周知はどうなっているのか。
- 蛭子師長： 案内パンフレットを地域の公民館等に配布している、他、ホームページへの掲載や、院内の案内モニターにて周知をしている。
- 野津委員： ホームページを見るような患者はいるのか。市内の医療機関向けのポスター等を作製するのであれば医師会としても協力できる。
- 蛭子師長： その他では、高齢者大学くまびき学園で毎年講演を行っており、学園卒業生からの口コミも多い。
- 勝部委員： 山陰中央新報の情報BOXへの掲載依頼も有効である。

## 議事③ 意見交換

- 池田院長： その他、ご要望等を含めてご意見をお願いしたい。
- 勝部委員： 11月3日・4日、玉造公民館にて「たまゆ文化祭」を行う。今年も玉造病院から「福祉の集い」に参加してもらっている。今年で4回目となり参加者も楽しみしている。地域の広報用フリーペーパーを院内に設置してほしい。地元玉造温泉のPRになるので協力をお願いしたい。
- 小塚委員： 玉造病院は関西を中心に県外からの入院がある。入院患者のベットサイドに広報用フリーペーパーを置いてみてはどうか。
- 野津委員： 出張講演会の年間予定表があれば、医師会でも協力する。

池田院長： 他にご意見がなければ終了とさせていただく。次回は来年の2月頃を考えている。また、ホームページへの公開については参加委員の了承を頂きたいので、後日改めて本日の議事等のご確認をお願いします。

(17:35 終了)